

# 西念寺だより 長月号



令和1年9月8日

〒610-0331 京田辺市田辺北里29番地

TEL 0774-62-1027 0774-63-2912

## 秋のお彼岸が近づいて参りました

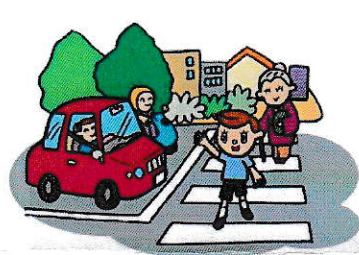
白露に風の吹きしく秋の野は つらぬき留めぬ玉ぞ散りける  
—文屋朝康『後撰集』秋・308—

激しい風に吹き飛ぶ水滴を、解けた真珠が散るさまに見立てた非常に美しい歌で、藤原定家もこの歌を気に入っていたようで、秋の情緒を美しく描いた素直な歌です。

二十四節気で「白露」と言われるこの時季、雨上がりに低く飛んでは餌を求めている燕の姿はいつしか消え、夕焼けの向こうから雁の群れが今にも渡ってくるような空に、空を飛ぶ鳥達もまた四季の移ろいを教えてくれます。まだまだ残暑が厳しく、秋が来たという実感は乏しいけれど、そこかしこに秋の風情が漂う今日この頃です。

さて、日本には現在8千万台を超える数の自動車があり、ほぼ同数の人が運転免許を持っているという車過密社会になりました。自動車のおかげで日々の暮らしは大変便利になりましたが、それと引き替えにいつ交通事故に巻き込まれるかもしれないという危険と隣り合わせの社会にもなっています。

昭和36年に一年間の交通事故による死者数が、日清戦争中の戦死者数を上回ったことから、この異常事態を読売新聞が「交通戦争」という言葉を使って表現しました。



かけがえのない命を守り、交通事故のない安全な社会をめざすには、国民の一人一人が交通安全に関心を持ち、安全を守る意識と行動が大切というので、春と秋のお彼岸の時季に全国交通安全運動が始まりました。

交通安全の推進のためには、多方面にわたってさまざまな対策が必要です。歩道や安全施設などの道路環境、交通法規等の法律や制度、学校や家庭における安全教育、自動ブレーキ等の安全技術、救急医療の体制など、様々な対策が積み上げられていますが、今なお悲惨な事故が後を絶ちません。

更には、先日常磐道で起きた煽り運転をはじめ、社会人としての常軌を逸した事案が頻発しています。しかし、これらを突き詰めると交通安全で大切なのは、安全を守ろうという自分自身の意識と、他者に対する配慮に尽きるのではないのでしょうか。

一般に交通事故は、互いに譲り合う気持ちが欠けているために起こる場合が多いといわれます。お互いが譲り合う気持ち、他者への思いやりはまさに仏教の基本となる大切な考え方であり、慈悲の心に通ずるものです。仏の教えを守り、実践することが事故を防ぐ一番の近道ではないのでしょうか。

間もなくお彼岸がやって参ります。御先祖様の御供養と共に、生かされている事に感謝し、今この時を大切に、充実した毎日をお送りいただければと思います。



**裏面に続く**

## 【五重作礼の回向申込みのお願いについて】

来る11月17日(日)に、以前より御案内させていただいております五重作礼を厳修させていただきます。

五重作礼とは、昨年無事満行いたしました五重相傳の成満者が集い、礼拝や念仏、御先祖の回向に加え、傳燈師の傳法や勸誡師の勸誡を受ける行事です。

五重作礼では、五重相傳と同様に「勸誡」と言われるお説教を聴聞し、お念仏や礼拝、勤行を行い、受者の皆様が一体となって浄土宗の教えを実践していただきますが、その一環として御先祖の回向の時間があり、大切な修行の一つとして専門の回向師と呼ばれるお坊さんの発声により、御先祖や御縁のあった先亡靈位の追善供養を大勢のお坊さんや受者全員で回向申し上げます。これは、先だった御先祖に対する崇高な御供養であり、今回五重相傳をお受けいただかなかったお方様も是非この五重作礼での回向御志納をお願い申し上げます。詳しくは同封しております別紙プリントをご覧ください。

なお、既にお申し込みいただきました方々につきましては、再配布になってしまい、誠に申し訳ありませんが、申込書を御処分いただきますようお願いいたします。



## 【お地藏盆について】

今年も夏休みの最後を飾る楽しい行事、「地藏盆」が各所で繰り広げられました。24日～25日を中心に、多くの地藏盆を回らせていただき、誠にありがとうございました。

「延命地藏菩薩経」の拝読の後、今回は「お地藏さんの役割」というお話を一休ヶ丘地藏講をはじめ、各所でさせていただき、楽しい一時を過ごさせていただきました。



なお、お寺のお地藏様にも御供をいただきました。誠に有り難うございました。

大崎 勲様 北川晴雄様 竹村春彦様 北川欽造様  
古川宏(なかよし地藏)様 匿名希望様 (順不同)

## 【お彼岸の日程について】

下記の日程で、秋の彼岸会を厳修いたします。別紙プリントをご覧ください、お参りいただきますよう御案内申し上げます。

なお、皆様方からいただきました御回向は彼岸の入りと最終日の結願にて御回向させていただきます。



3月春彼岸の様子

- ・ 20日(金) 彼岸の入り 午前10時 施主別回向法要
- ・ 23日(月) 中日法要 午後1時～ お彼岸回向  
午後1時45分～ 法話  
お彼岸を迎えて 副住職  
お彼岸とお祀りについて 住職
- 午後3時 解散予定
- 午後5時 田辺・一休ヶ丘区戦没者慰霊法要
- ・ 26日(木) 彼岸結願 午前10時 施主別回向法要



## 【建築資金寄進のお知らせ】

今回、下記の方から建築資金の繰り上げ御入金を賜りました。第二期工事を控え、まだまだ資金が必要な中、厚く御礼申し上げます。

- ・ 100万円 木口喜代次様

